

# 全国会員大会開催の地 十勝帯広でお待ちしています

わがLOMの  
シニアクラブ

帯広JC  
[北海道]



4月8日に行われた例会「OBデー」の1コマ



「OBデー」のしめくりは、OB・現役入り混じっての「若い我ら斉唱」

明治16年5月に、依田勉三の率いる晩成社の一行が入地した1万平方キロ（東京都・千葉県・神奈川県）の合計が9750平方キロの十勝で芽室JCとともに活動する帯広JCは、昭和33年創立で現在、現役会員120名・特別会員570名を有し、現在は帯広商工会議所副会頭2名（藤本理事長・88年理事長、川田章博・87年理事長）、北海道議会議員1名（小野寺秀・03年北海道地区担当常任理事）をはじめ、政財界で大きな活躍をしております。

## 帯広

JCOB会は、現役と同じく毎年会長が各年次より選出され（理事長経験者以外）、

本年は昭和24年会の阿部厚樹さん（歯科医）を会長に、50名の役員を含め350人で組織されています。予算は、年会費3万円で約1000万円です。事業は、1月（OB会新年交礼会）、4月（現役例会「OBデー」）、7月（家族野遊会）、11月（OBサヨナラ例会）と年4回の例会のほか、現役の「新年交礼会」「サヨナラパーティー」にもそれぞれ100名以上のOB会員が出席しております。このほか、ゴルフを通じてOB・現役が交流を図る場として「帯広JCじゃがいもクラブ」が、北海道の短い夏に6回のゴルフ例会（5月～10月）を企画しております。



4月11日、「じゃがいもクラブ総会」開催

けた活動が実り、昨年10月水戸大会におきまして、2007年誘致決定の承認をいただき、さつそくOB会内に「全国大会支援協賛会」を立ち上げ、小田豊さん（85年北海道地区担当常任理事、六花亭社長）を中心に、現役に対する支援とシニア諸行事の準備に取り組んでいます。また、日本JCシニアクラブへも総務委員長・北海道地区担当の世話人2名を輩出し、卒業すると疎遠であった全国大会や世界会議等に多数のOB会員が参加するようになりました。

「全国の皆さん、2007年十勝帯広の地でお待ちしております」

帯広JC O B 会 伊豆倉寿信